

1. 実施期間

2022年10月6日～2023年3月31日

2. 実証実験の内容・フロー

本実証実験では、AIと動画解析の技術を活用し、「ハウス全体の1週間先のトマトの収穫量予測」を実証してまいります。

【実証実験フロー図（イメージ）】



3. 各社の役割

近鉄不動産：実証実験ハウスの提供、効果検証
 NTT東日本：映像データのAI解析技術を活用した収量予測の提供
 NTTアグリテクノロジー：実証実験の全体企画・運営、生産現場におけるノウハウの提供

4. 期待される効果

本実証実験の取り組みにより以下のような効果を期待します。

近鉄不動産	・収穫量を効率的に取引先へ分配でき、効果的な販売計画や広告戦略が打てる ・生産現場での効率的な人員配置が可能となり、農業経営の安定につながる
NTT東日本	・ICT分野での活用可能な動画データ解析技術の向上
NTTアグリテクノロジー	・フードバリューチェーンにて重要な位置付けを占める収穫量予測の確立とサービス化
取引先	・廃棄ロスや欠品の恐れがなくなり、販売計画が立てやすくなる